

長谷工グループ「第18回R&R建築再生展2013」に出展 総合省CO₂改修による“多摩ニュータウンの再生”を中心に紹介

長谷工グループ（代表企業：株長谷工コーポレーション、本社：東京都港区、社長：大栗 育夫）は、国土交通省などが後援する「第18回リフォーム&リニューアル R&R建築再生展2013」（7月3日（水）～5日（金））に出展します。今回は、国土交通省の住宅・建築物省CO₂先導事業に採択された「高経年既存低層マンションの総合省CO₂改修」（以下、総合省CO₂改修）による“多摩ニュータウンの再生”を中心に、マンショントップメーカーならではのリフォーム&リニューアル技術・サービスと、マンションの設計・施工から管理・修繕までを幅広く手がけるグループの総合力をPRいたします。

株長谷工リフォーム（本社：東京都港区、社長：鹿倉 克幸）は、外断熱改修により建物の長寿命化と温熱環境の改善を図り“多摩ニュータウンの再生”に向けて取り組んでいる事例を現地展示ルームと同様の形式で紹介します。また、株長谷工アネシス（本社：東京都港区、社長：辻 篤明）が、高圧一括受電サービスとマンションのスマート化サービスについて展示するほか、株長谷工コミュニティ（本社：東京都港区、社長：鶴谷 彰人）のコミュニティ支援サービス、株長谷工スマイルコミュニティ（本社：東京都港区、社長：上原 勝）の防水技術、株長谷工コーポレーションの住みながら可能な耐震改修技術やマンションの建替え事例などについてパネルや模型を使って紹介します。

7月5日（金）13:00～13:55の特別セミナーでは、株長谷工総合研究所（本社：東京都港区、社長：久田見 卓）が「総合省CO₂改修」について講演を行い、（一社）マンションリフォーム推進協議会（会長：大栗 育夫）のブースでも「総合省CO₂改修」と「スマート化改修」のセミナーおよび相談会を実施する予定です。

【長谷工グループが出展する主な内容】

- **多摩ニュータウンの再生**（「総合省CO₂改修」、外断熱改修、スマート化改修など）
- **マンション再生の独自技術**（防水技術、住みながら可能な耐震改修技術、建物劣化診断プログラム、給排水管の再生技術）
- **マンション居住者への提案**（コミュニティ支援サービス、防災グッズ）
- **マンションの建替え事例**



【出展ブースのイメージパース】



【多摩ニュータウンの再生技術（外断熱改修）】

【「第18回R&R建築再生展2013」概要】

今回のR&R建築再生展では、出展各社による建築再生のための要素技術やリフォーム・リニューアル技術・工法・製品・工具・システムなどが展示されるほか、マンションストックの再生技術をテーマにしたセミナー等が予定されています。

会期：2013年7月3日（水）～5日（金）

開場時間：10:00～17:00（最終日は16:30迄）

会場：東京ビッグサイト 東1ホール

交通：りんかい線「国際展示場」駅下車 徒歩約7分、

ゆりかもめ「国際展示場正門」駅下車 徒歩約3分

後援：国土交通省・他113団体（予定）

入場料：無料

テーマ：マンション・ビルのストック再生技術

展示内容：建築再生のための要素技術、リフォーム&リニューアルに関する技術・工法・製品など

【前回「第17回R&R建築再生展2012」の様子】



[長谷工グループの出展ブース]



[非常用飲料水生成システムの実演]